

令和 7 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会
第 2 回理事会 次第

日 時 令和 8 年 2 月 1 7 日 (火)
午後 3 時から
場 所 小金井市民会館萌え木ホール

1 開会あいさつ

2 報告事項

- (1) 令和 7 年度 (一社) 全国社会教育委員連合 第 2 回総会について
- (2) 令和 7 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会について

3 協議事項

- (1) 令和 7 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会表彰について
- (2) 令和 8 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会議案書 (案) について

4 その他

※配付資料

- ・【報告 1】 令和 7 年度 (一社) 全国社会教育委員連合第 2 回総会次第及び議事資料等
- ・【報告 2】 令和 7 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会実施結果
- ・【協議 1】 令和 7 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会被表彰者名簿(案)
- ・【協議 2】 令和 8 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会議案書 (案)

令和7(2025)年度 第2回 総会
次 第

令和7年10月30日(木)
10:00から11:30まで
アイーナ 804会議室

開 会

挨拶 鈴木 眞理 会長
大橋 清司 岩手県社会教育連絡協議会 会長

1 定足数報告

2 議長選出

3 議事録署名人選出

4 議 事

第1号議案 第68回(令和8・2026年)全国社会教育研究大会(大阪大会)について

第2号議案 第69回(令和9・2027年)全国社会教育研究大会(愛知大会)について

第3号議案 第70回(令和10・2028年)全国社会教育研究大会の開催地について

第4号議案 理事の退任及び選任について

5 報 告

1 令和7・8年度副会長の選定について

2 令和7年度社会教育委員活動活性化セミナー及び助成事業について

3 その他

6 その他

1 今後の総会等の日程について

2 その他

閉 会

【配布資料】

議事資料1 第68回全国社会教育研究大会(大阪大会)開催要項(素案)

議事資料2 第69回全国社会教育研究大会(愛知大会)(素案)

議事資料3 全国大会ローテーション表(案)

議事資料4 理事の退任及び選任(案)

参考資料1 今後の総会等会議の予定

参考資料2 全国大会開催地一覧(平成元(1989)年度以降)

参考資料3 地区大会開催地一覧(平成元(1989)年度以降)

No.	役職	氏名
1	会長	鈴木 真理
2	副会長	大島 まな
3	副会長	神山 敬彰
4	常務理事 事務局次長	豊田 政治

4

No.	役職	氏名
1	顧問	山崎 清男

1

No.	都道府県社教連名	出席者	随行者
1	北海道社会教育委員連絡協議会	会長 岩野 真志	工藤 翔博
2	青森県社会教育委員連絡協議会	会長 白川 喜代美	松橋 正士
3	〔副会長〕 岩手県社会教育連絡協議会	会長 大橋 清司	佐藤 教行
4	宮城県社会教育委員連絡協議会	会長 菅原 敏元	菅原 晃平
5	秋田県社会教育委員連絡協議会	会長 加藤 寿一	三浦 洋平
6	山形県社会教育連絡協議会	会長 安藤 耕己	木村 征子
7	福島県市町村社会教育委員連絡協議会	会長 猪股 純一	新田 和則
8	茨城県社会教育委員連絡協議会	会長 福菜 里子	阿部 裕英
9	栃木県社会教育委員協議会	会長 佐竹 信哉	中里 由佳
10	群馬県社会教育委員連絡協議会	会長 岩崎 哲	田野崎 和人
11	千葉県社会教育委員連絡協議会	副会長 鈴木 正一郎	今井 陸太
12	東京都市町村社会教育委員連絡協議会	事務局 濱松 俊彦	—
13	新潟県社会教育委員連絡協議会	事務局 小島 拓也	—
14	石川県社会教育委員連絡協議会	副会長 久保出 寛之	小網 達也
15	福井県社会教育委員連絡協議会	会長 徳本 達之	寺坂 知晃
16	山梨県社会教育委員連絡協議会	会長 加藤 重義	永井 恵子
17	長野県社会教育委員連絡協議会	会長 羽田 吉彦	篠原 靖昌
18	岐阜県社会教育委員連絡協議会	会長 天野 知子	—
19	静岡県社会教育委員連絡協議会	会長 中尾 るり子	—
20	三重県社会教育委員連絡協議会	会長 山口 恵照	森 陽花 岡島 久美子
21	滋賀県社会教育委員連絡協議会	事務局 勝山 正徳	—
22	京都府社会教育委員連絡協議会	会長 京谷 安泰	佐久田 洋介
23	〔副会長〕 大阪府社会教育委員連絡協議会	会長 野崎 洋司	井上 純
24	奈良県社会教育委員連絡協議会	会長 高島 幸子	西 英樹
25	和歌山県社会教育委員連絡協議会	会長 辻 敏弘	高橋 智紀
26	鳥取県社会教育委員連絡協議会	会長 川口 有美子	福本 哲也 戸板 正哉
27	島根県社会教育委員連絡協議会	副会長 森山 睦子	大園 芽
28	岡山県社会教育委員連絡協議会	事務局 基田 未来	—
29	山口県社会教育委員連絡協議会	会長 田中 理絵	田中 哲也
30	徳島県社会教育委員連絡協議会	会長 馬場 祐次朗	濱田 佳余
31	愛媛県社会教育委員連絡協議会	事務局 谷本 恵理	氏原 悠
32	福岡県社会教育委員連絡協議会	会長 久保 ひろみ	矢野 沙樹
33	佐賀県社会教育委員連絡協議会	副会長 山口 ひろみ	—
34	大分県社会教育委員連絡協議会	事務局 渡辺 能賢	—
35	鹿児島県社会教育委員連絡協議会	会長 岩橋 恵子	脇岡 修平
36	沖縄県社会教育委員連絡協議会	会長 田端 一正	久場 研吾

36

30

No.	政令指定都市社教連名	出席者	随行者
1	仙台市社会教育委員の会議	委員長 松本 大	—
2	さいたま市社会教育委員会議	事務局 伊藤 智英	—
3	相模原市社会教育委員会議	議長 栗野 玲子	—
4	名古屋市社会教育協議会	会長 原田 信之	布施 英彦
5	堺市社会教育委員会議	事務局 米谷 紫い菜	浅田 彩音
6	北九州市社会教育委員会議	議長 野依 智子	—

6

2

令和7・8年度の役員構成

1 令和7・8年度の理事・監事一覧

理 事	鈴木 眞理 (学識経験を有する者)
〃	大島 まな (学識経験を有する者)
〃	神山 敬章 (学識経験を有する者)
〃	豊田 政治 (学識経験を有する者)
〃	岩野 真志 (北海道)
〃	大橋 清司 (東北/岩手県)
〃	加藤 寿一 (東北/秋田県)
〃	小池 茂子 (関東/神奈川県)
〃	<u>岩崎 哲</u> (関東/群馬県)
〃	天野 知子 (東海北陸/岐阜県)
〃	山口 恵照 (東海北陸/三重県)
〃	辻 敏弘 (近畿/和歌山県)
〃	<u>野崎 洋司</u> (近畿/大阪府)
〃	田中 理絵 (中・四国/山口県)
〃	小方 直幸 (中・四国/香川県)
〃	久保ひろみ (九州/福岡県)
〃	安部 武雄 (九州/熊本県)
〃	津田 英二 (指定都市/神戸市)
〃	出口 寿久 (指定都市/札幌市)
監 事	加藤 重義 (会員・山梨県)
〃	田中 謙二 (税理士)

2 令和7・8年度の会長・副会長・常務理事

会 長	鈴木 眞理 (学識経験を有する者)
副 会 長	神山 敬章 (学識経験を有する者)
〃	大島 まな (学識経験を有する者)
〃	大橋 清司 (令和7年度全国大会/岩手県会長)
〃	<u>野崎 洋司</u> (令和8年度全国大会/大阪府会長) 新任
常務理事	豊田 政治 (学識経験を有する者)

令和7(2025)年度 第2回 総会
議事資料等

令和7年10月30日(木)
10時00分から11時30分まで

一般社団法人 全国社会教育委員連合

第 68 回全国社会教育研究大会 大阪大会

令和 8 年度近畿地区社会教育研究大会 [大阪大会]・令和 8 年度大阪府社会教育研究会議

開催要項 (素案)

1 大会スローガン

学ぶってオモロイヤン つながるってええやん 地域のことはまかしとき

2 研究主題

多様な人材・資源をつなげる社会教育 ～学びを社会の活力に～

3 開催趣旨

大阪は江戸時代には「天下の台所」と呼ばれ、物流と商業の中心でした。その頃より、人形浄瑠璃、上方落語といった「オモロイ」に関する文化が根付いています。「オモロイ」は人々を築め、また「自分もやってみよう」という興味のきっかけになり、実際にやってみた後も「もっとやりたい」という原動力になるものではないでしょうか。

大阪府では、令和 5 年 3 月に策定された「第 2 次大阪府教育振興基本計画」に基づき、「おもしろいやん」、「ええやん」、「まかしとき」のキーワードとともに子どもたちが将来を生き抜く力を身につけることができるよう、地域コミュニティの基盤を支える社会教育を推進しています。歴史や文化、様々な人とのつながりを通じて発展してきた大阪で本大会を開催し「多様な人材・資源をつなげる社会教育 ～学びを社会の活力に～」というテーマで語り合うことは、今後の社会教育にとって大きな意味を持つと考えます。

今大会では、教育関係者、行政担当者等だけではなく、民間事業者や社会教育士をめざす大学生などが一堂に会することになり、一人ひとりが社会教育を身近に感じることで、未来につながる多様な人材の育成や資源の活用につなげていくことをめざします。異なる年齢、背景、経験を持つ人々が協力し合い、共に学び合うことで、新たな視点やアイデアを得ることができ、社会教育の推進、発展に寄与する一助となれば、うれしく思います。

本大会を通じて、学びの楽しさやつながりの大切さが再認識されるとともに、新たな協力関係が生まれ、地域社会の発展に向けた新たな一歩につながっていくことを期待します。

4 主 催

一般社団法人全国社会教育委員連合、近畿地区社会教育委員連絡協議会、大阪府教育委員会、大阪府社会教育委員連絡協議会、第 68 回全国社会教育研究大会大阪大会実行委員会

5 期 日

令和 8 年 10 月 28 日 (水)～30 日 (金)

6 会 場

〈1 日目〉	大阪府庁 咲州庁舎 (予定)	大阪市住之江区南港北 1-14-16
〈2 日目〉	国際障害者交流センター (ビッグ・アイ)	堺市南区茶山台 1-8-1
〈3 日目〉	新梅田研修センター (第 1～第 5 分科会)	大阪市福島区福島 6-23-8
	大阪府立中之島図書館 (第 6 分科会)	大阪市北区中之島 1-2-10

7 対 象

都道府県・政令指定都市・市町村社会教育委員及び社会教育関係者、社会教育関係団体、社会教育士、その他生涯学習・社会教育に関心のある方

8 参加費

一人 5,000 円

9 大会日程

1日目 10/28 (水)	全国社会教育 委員連合 理事会 14:00～15:30					都道府県・政令指 定都市 社会教育委員連絡 協議会等 事務局担当者会議 16:00～17:30			
2日目 10/29 (木)	全国社会 教育委員 連合 総 会 10:00～ 11:30	受付 12:00～ 13:00	アトラク ション 13:00～ 13:30	開催 行事 表彰式 13:30 ～ 14:20	記念 講演 14:30～ 15:40	シンポ ジウム 15:50～ 17:10	閉会 行事 17:30 終了	情報交換会 19:00～ 21:00	
3日目 10/30 (金)	受付 分科会 打合せ 9:00～	分科会 9:30～12:00							

10 全体会【10月29日(木)】

12:00～13:00 受付

13:00～13:30 アトラクション

堺市火縄銃保存会と調整中

13:30～14:20 開会行事・表彰式

14:30～15:40 記念講演

株式会社モンベル会長 辰野 勇 様と調整中

15:50～17:10 シンポジウム

コメンテーターとして吉本興業所属・住みます芸人 span! 様と調整中

11 分科会【10月30日(金)】

分科会	テーマ(仮)
第1分科会	人づくり・つながりづくり・地域づくり
第2分科会	学校・家庭との連携
第3分科会	市民との協働
第4分科会	超高齢社会
第5分科会	社会教育士をめざす若者
第6分科会	図書館を活用した地域活性化

令和9年度

第69回全国社会教育研究大会 愛知大会

第58回東海北陸社会教育研究大会 (素案)

○ 開催期日

令和9年10月中旬～下旬の平日3日間

○ 会場

3日間とも名古屋市内の予定

○ 内容

【第1日】

- 全国社会教育委員連合 理事会
- 都道府県・政令指定都市社会教育委員連絡協議会等
事務局担当者会議

【第2日】

- 全国社会教育委員連合 総会
- 全体会
 - ・ 開会、閉会行事
 - ・ 表彰式
 - ・ 記念講演 など
- 情報交換会

【第3日】 分科会 (素案)

分科会	テーマ
第1分科会	検討中
第2分科会	
第3分科会	
第4分科会	
第5分科会	

○ 参加費

5,000円 (予定)

令和3年12月17日
第3回総会にて提示

全国大会ローテーション表 (案)

1 各地区別構成

- ・北海道地区 (1)
- ・東北地区 (6)
- ・関東甲信越静地区 (11)
- ・東海北陸地区 (6)
- ・近畿地区 (6)
- ・中国四国地区 (9)
- ・九州地区 (8)

2 ローテーション (案)

- ・北海道は12年に1度
- ・関東甲信越静地区は中3年あける

平成29(2017)年	北海道地区	(札幌市)	
30(2018)年	東北地区	(青森県)	
令和 元(2019)年	近畿地区	(兵庫県)	
2(2020)年	関東甲信越静地区	(新潟県)	
3(2021)年	東海北陸地区	(石川県)	
4(2022)年	中国四国地区	(広島県)	
5(2023)年	九州地区	(宮崎県)	(令和3年度第3回総会決定)
6(2024)年	関東甲信越静地区	(茨城県)	→ ここまで平成28年5月に提示
7(2025)年	東北地区	(岩手県)	(令和4年度第2回総会決定)
8(2026)年	近畿地区	(大阪府)	(令和5年度第2回総会決定)
9(2027)年	東海北陸	(愛知県)	← 令和3年12月に新たに提示
10(2028)年	関東甲信越静地区	()	(令和6年度第2回総会決定)
11(2029)年	北海道地区	()	(令和7年度第2回総会決定予定)

令和7年度第2回総会（令和7年10月30日）提案

一般社団法人全国社会教育委員連合

令和7(2025)・8(2026)年度 役員一覧

理 事	会 長	鈴木 真理（学識経験を有する者）	
〃	副 会 長	大島 まな（学識経験を有する者）	※会長職務代理者
〃	〃	神山 敬章（学識経験を有する者）	※会長職務代理者
〃	〃	大橋 清司（令和7年度全国大会／岩手県会長）	
〃	常務理事	豊田 政治（学識経験を有する者）	
〃		岩野 真志（北海道）	
〃		加藤 寿一（東北／秋田県）	
〃		小池 茂子（関東／神奈川県）	
〃		<u>岩崎 哲</u> （関東／群馬県）	
〃		天野 知子（東海北陸／岐阜県）	
〃		山口 恵照（東海北陸／三重県）	
〃		辻 敏弘（近畿／和歌山県）	
〃		<u>野崎 洋司</u> （近畿／大阪府）	
〃		田中 理絵（中・四国／山口県）	
〃		小方 直幸（中・四国／香川県）	
〃		久保ひろみ（九州／福岡県）	
〃		安部 武夫（九州／熊本県）	
〃		津田 英二（指定都市／神戸市）	
〃		出口 寿久（指定都市／札幌市）	
監 事		加藤 重義（会員・山梨県）	
〃		田中 謙二（税理士）	

今後の総会等会議の予定

○令和7年度第5回理事会及び第3回総会

・理事会

期 日 令和8(2026)年2月20日(金) 11時30分から13時まで
 場 所 日本弘道会ビル 8階 講堂 (千代田区西神田3-1-6)
 内 容 令和8年度事業計画及び収支予算(案)、第68回全国社会教育研究大会(大阪大会)の審議など

・総会

期 日 令和8(2026)年2月20日(金) 14時30分から16時まで
 場 所 日本弘道会ビル 8階 講堂 (千代田区西神田3-1-6)
 内 容 令和8年度事業計画及び収支予算(案)、第68回全国社会教育研究大会(大阪大会)の審議など

○令和8年度第1回理事会及び総会

・理事会

期 日 令和8(2026)年5月中旬又は下旬の午前を予定
 場 所 日本弘道会ビル 8階 講堂 (千代田区西神田3-1-6)
 内 容 令和7年度事業報告及び決算報告、第68回全国社会教育研究大会(大阪大会)の審議など

・総会

期 日 令和8(2026)年5月中旬又は下旬の午後を予定
 場 所 日本弘道会ビル 8階 講堂 (千代田区西神田3-1-6)
 内 容 令和7年度事業報告及び決算報告、第68回全国社会教育研究大会(大阪大会)の審議など

参考資料 2

全国社会教育研究大会開催地一覧（第31回(平成元年度)以降）

回	年 度	ブロック	開 催 地	主 会 場	期 日
31	平成元年度	東海・北陸	福 井 県	坂井北部農業者健康会館	10月18日～20日
32	〃 2年度	北 海 道	北 海 道	旭川市民文化ホール	9月5日～7日
33	〃 3年度	中国・四国	高 知 県	高知県民文化ホール	10月16日～18日
34	〃 4年度	関 東 州	千 葉 県	千葉県文化会館	11月11日～13日
35	〃 5年度	九 州	佐 賀 県	佐賀市文化会館	11月13日～15日
36	〃 6年度	東 北	岩 手 県	岩手県民会館	10月4日～6日
37	〃 7年度	近 畿	和 歌 山 県	和歌山県民文化会館	11月8日～10日
38	〃 8年度	関 東	茨 城 県	県立県民文化センター	10月23日～25日
39	〃 9年度	北 海 道	北 海 道	釧路市観光国際交流センター	10月1日～3日
40	〃 10年度	東海・北陸	岐 阜 県	長良川国際会議場	10月21日～23日
41	〃 11年度	中国・四国	鳥 取 県	米子コンベンションセンター	10月13日～15日
42	〃 12年度	関 東	栃 木 県	宇都宮市文化会館	10月18日～20日
43	〃 13年度	九 州	沖 縄 県	沖縄県立武道館	10月31日～11月2日
44	〃 14年度	東 北	秋 田 県	秋田県民会館	10月9日～11日
45	〃 15年度	近 畿	奈 良 県	なら100年会館	10月8日～10日
46	〃 16年度	関 東	群 馬 県	群馬県民会館	10月27日～29日
47	〃 17年度	北 海 道	北 海 道	帯広市民文化ホール	10月26日～28日
48	〃 18年度	東海・北陸	富 山 県	富山県民会館	10月18日～20日
49	〃 19年度	中国・四国	香 川 県	サンポートホール高松	10月24日～26日
50	〃 20年度	関 東	長 野 県	長野県県民文化会館	10月29日～31日
51	〃 21年度	九 州	熊 本 県	崇城大学市民ホール	10月28日～30日
52	〃 22年度	東 北	福 島 県	郡山ユラックス熱海	10月27日～29日
53	〃 23年度	近 畿	京 都 府	京都会場ほか	9月20日～22日
54	〃 24年度	関 東	山 梨 県	甲府市総合市民会館	10月24日～26日
55	〃 25年度	東海・北陸	三 重 県	三重県営サンアリーナほか	10月23日～25日
56	〃 26年度	中国・四国	徳 島 県	アスティとくしま	10月22日～24日
57	〃 27年度	九 州	大 分 県	ホルトホール大分	10月7日～9日
58	〃 28年度	関 東	千 葉 県	千葉県文化会館	10月26日～28日
59	〃 29年度	北 海 道	北 海 道	札幌コンベンションセンター	9月11日～13日
60	〃 30年度	東 北	青 森 県	青森市文化会館	10月24日～26日
61	令和元年度	近 畿	兵 庫 県	神戸ポートピアホテル	10月23日～25日
62	〃 2年度	関 東	新 潟 県	シティホールプラザアオーレ長岡	11月12日
63	〃 3年度	東海・北陸	石 川 県	こまつ芸術劇場	10月28日
64	〃 4年度	中国・四国	広 島 県	広島国際会議場	10月26日～28日
65	〃 5年度	九 州	宮 崎 県	宮崎市民文化ホール	11月8日～10日
66	〃 6年度	関 東	茨 城 県	水戸市民会館	10月23日～25日
67	〃 7年度	東 北	岩 手 県	盛岡市民文化ホール(マリオス)	10月29日～31日
68	〃 8年度	近 畿	大 阪 府	国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)	10月28日～30日
69	〃 9年度 (予定)	東海・北陸	愛 知 県	準備中	未 定

参考資料 3

地区別社会教育研究大会開催地一覧（平成元年度以降）

年度	北海道	東北	関東甲信越静	東海北陸	近畿	中国・四国	九州
平成元年度	岩見沢市	秋田県	長野県	福井県	大阪府	香川県	熊本県
〃 2年度	旭川市	宮城県	茨城県	石川県	和歌山県	鳥取県	宮崎県
〃 3年度	江差町	岩手県	栃木県	三重県	奈良県	高知県	大分県
〃 4年度	網走市	福島県	山梨県	岐阜県	京都府	岡山県	福岡県
〃 5年度	留寿都村	山形県	神奈川県	愛知県	滋賀県	愛媛県	佐賀県
〃 6年度	滝川市	岩手県	群馬県	富山県	兵庫県	島根県	長崎県
〃 7年度	羽幌町	青森県	千葉県	岐阜県	和歌山県	広島県	鹿児島県
〃 8年度	浦河町	秋田県	新潟県	石川県	大阪府	徳島県	沖縄県
〃 9年度	釧路市	宮城県	静岡県	三重県	奈良県	山口県	熊本県
〃 10年度	千歳市	山形県	埼玉県	岐阜県	京都府	香川県	宮崎県
〃 11年度	稚内市	福島県	長野県	福井県	滋賀県	鳥取県	大分県
〃 12年度	伊達市	青森県	栃木県	愛知県	兵庫県	高知県	福岡県
〃 13年度	紋別市	福島県	茨城県	富山県	和歌山県	岡山県	沖縄県
〃 14年度	士別市	秋田県	山梨県	石川県	大阪府	愛媛県	佐賀県
〃 15年度	小樽市	岩手県	神奈川県	三重県	奈良県	島根県	熊本県
〃 16年度	七飯町	山形県	群馬県	福井県	京都府	広島県	長崎県
〃 17年度	帯広市	宮城県	千葉県	岐阜県	滋賀県	徳島県	鹿児島県
〃 18年度	北見市	青森県	新潟県	富山県	兵庫県	山口県	宮崎県
〃 19年度	芦別市	岩手県	静岡県	愛知県	和歌山県	香川県	大分県
〃 20年度	羽幌町	秋田県	長野県	石川県	大阪府	鳥取県	福岡県
〃 21年度	江差町	山形県	埼玉県	三重県	奈良県	高知県	熊本県
〃 22年度	釧路市	福島県	東京都	福井県	滋賀県	岡山県	佐賀県
〃 23年度	恵庭市	宮城県	茨城県	岐阜県	京都府	愛媛県	沖縄県
〃 24年度	登別市	青森県	山梨県	富山県	兵庫県	島根県	宮崎県
〃 25年度	根室市	岩手県	栃木県	三重県	和歌山県	広島県	長崎県
〃 26年度	稚内市	秋田県	神奈川県	石川県	大阪府	徳島県	鹿児島県
〃 27年度	浦河町	山形県	群馬県	愛知県	奈良県	山口県	大分県
〃 28年度	富良野市	福島県	千葉県	福井県	滋賀県	香川県	福岡県
〃 29年度	札幌市	宮城県	静岡県	富山県	京都府	鳥取県	宮崎県
〃 30年度	留寿都村	青森県	長野県	岐阜県	和歌山県	高知県	熊本県
令和元年度	帯広市	岩手県	埼玉県	三重県	兵庫県	岡山県	佐賀県
〃 2年度	(中止)	秋田県 <small>(中止・見送)</small>	新潟県	(中止)	(延期)	(延期)	沖縄県
〃 3年度	(誌上開催)	山形県	東京都	石川県	大阪府	愛媛県	長崎県
〃 4年度	オンライン <small>(拠点：羽幌町)</small>	福島県	山梨県	愛知県	奈良県	広島県	大分県
〃 5年度	オンライン <small>(拠点：長沼町)</small>	宮城県	栃木県	福井県	滋賀県	島根県	宮崎県
〃 6年度	網走市	青森県	茨城県	富山県	京都府	徳島県	鹿児島県
〃 7年度	今金町	岩手県	神奈川県	岐阜県	和歌山県	山口県	福岡県
〃 8年度 (予定)	宗谷管内	秋田県	群馬県	三重県	大阪府	香川県	熊本県

一般社団法人全国社会教育委員連合 令和7年度第2回総会 議事録

- 1 開催日時 令和7年10月30日(木) 10時から11時まで
- 2 開催場所 キオクシアアイーナ(いわて県民情報交流センター) 804会議室
(盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1)
- 3 出席者数 出席40団体 欠席28団体(うち委任状提出22団体) (総正会員68団体)

4 議長選任等の経過

定刻に開会。鈴木会長、大橋副会長より挨拶。豊田常務理事から本総会は定款第29条の定足数を満たし適法に成立している旨を報告。

続いて、議長に、秋田県社会教育委員連絡協議会の加藤寿一会長を選出した。議事録は定款第17条に基づき、議長と代表理事である鈴木会長が記名押印することが報告された。

5 議事の審議経過及び結果

第1号議案 第68回(令和8・2026年)全国社会教育研究大会(大阪大会)について

資料に基づき野崎洋司大阪府社会教育委員連絡協議会会長から説明され、審議の結果、原案のとおり承認された。

第2号議案 第69回(令和9・2027年)全国社会教育研究大会の開催地について

常務理事から、開催地となる愛知県社会教育委員連絡協議会では、資料のとおり検討していると準備状況の報告があった。審議の結果、原案のとおり承認された。

第3号議案 第70回(令和10・2028年)全国社会教育研究大会の開催地について

中寫るり子静岡県社会教育委員連絡協議会会長から、関東甲信越静地区で引き受け、静岡県で開催することとしたいと説明があり、承認された。

第4号議案 理事の退任及び選任について

資料に基づき常務理事から説明があり、原案のとおり承認された。

退任：金子 文雄(元 群馬県社会教育委員連絡協議会 会長)

選任：岩崎 哲(現 群馬県社会教育委員連絡協議会 会長)

退任：岡田 龍樹(元 大阪府社会教育委員連絡協議会 会長)

選任：野崎 洋司(現 大阪府社会教育委員連絡協議会 会長)

6 報告事項

1 令和7・8年度副会長の選定について

常務理事から休憩中に第4回理事会を開催し、定款第19条に基づき、令和7・8年度の欠員だった副会長を以下のとおり決議したことが報告されるとともに、新役員が紹介された。

副会長 野崎洋司

2 令和7年度社会教育委員活動活性化セミナー及び助成事業について

常務理事から活性化セミナーについては申請なし、助成事業については2件の申請があり、審査の結果、不承認となった報告があった。

常務理事から、両事業について、近年、申請が少ない状況に鑑み、両事業の今後のあり方について来年度の事業面、予算面を含めて検討していくと説明があった。

7 その他

○ 今後の総会等の日程について

資料に基づき、今後の総会等の会議予定が示された。

以上をもってすべての議事を終了したので、常務理事が閉会を宣言し、散会した。

上記の議決を明確にするため、出席した代表理事及び議長は署名、捺印する。

捺印



令和7年10月30日

一般社団法人全国社会教育委員連合 令和7年度第2回総会

代表理事（会長）

鈴木真理



議長

加藤寿一



議事録作成者（常務理事）

豊田政治



令和7年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会
交流大会・社会教育委員研修会実施結果

趣旨	<p>地域コミュニティの希薄化が進み、人づくり、つながりづくり、地域づくりは社会教育分野のみならず、他の多くの分野でも求められるようになっていきます。</p> <p>令和7年度の統一テーマは、より多くの人々が社会教育活動に参画して自身の学びの成果を地域に生かすとともに、社会教育を通じて様々な世代がつながり、地域の課題や未来について皆が自分ごととして捉え、行動できる社会を目指します。</p> <p>社会教育委員研修会では、「関わり合いの中から生まれる地域の未来ー地域社会教育実践の経験を踏まえてー」をテーマに事例紹介を踏まえたパネルディスカッションをしました。</p>
テーマ	<p>「つながり、関わり合い、ともに創造する地域の未来」 ～身近な課題を自分ごととして考えよう～</p>
日時	<p>令和7年12月13日（土）午後1時30分から4時15分まで</p>
会場	<p>小金井 宮地楽器ホール 大ホール</p>
内容	<p>■第1部 式典</p> <p>開会 都市社連協副会長 生尾 光（小平市） 挨拶 都市社連協会長 笹井 宏益（小金井市） 祝辞 小金井市教育委員会教育長 大熊 雅士 氏</p> <p>■第2部 各ブロック研修会実施報告</p> <p>第1ブロック幹事 瑞穂市 第2ブロック幹事 国分寺市 第3ブロック幹事 町田市 第4ブロック幹事 西東京市 第5ブロック幹事 調布市</p> <p>■第3部 社会教育委員研修会</p> <p>テーマ：「関わり合いの中から生まれる地域の未来ー地域社会教育実践の経験を踏まえてー」</p> <p>内 容：登壇者による事例紹介及びパネルディスカッション</p> <p>閉会行事</p> <p>閉会 都市社連協副会長 須崎 奈緒美（日野市）</p>
参加者	<p>多摩地区社会教育委員及び関係職員等 124名</p>

<アンケート結果>

主な感想・意見

- 笹井会長がおっしゃられていた、学校教育と社会教育の違いについて、改めて文字にさせていただいて、とても腑に落ちる思いでした。また、パネルディスカッションのパネラーの皆さんの議論が活発で、ライブ感があり、楽しく聞かせてもらいながら、実践的な内容で大変勉強になりました。
- “一生懸命に真面目に真剣に、課題を解決し、人を繋ぐ、そんな固いイメージの社会教育とはまた違った、ゆるりと“いい加減、な社会教育が拡がり始めているかも！”と、ワクワクしました。
- リスクを防ぎながら、ゆるく、自由な活動がいい社会教育となるんだなあと思いました。リスクを防ぐのはやはり繋がり、参加者のお客様意識をなくすことなのかもしれません。昭和的なリスク回避からの脱却が求められているんだと感じました。
- 普通、活動するには、成果や目的などを明確にし、承認されないと実現できませんが、なんだかわからないけど、楽しいそう、やってみたいという気持ちを支援する環境が大切だなと思いました。完璧であることを求める世の中だからこそ、余白や隙間をあえて残すことが大切なことなのかもしれないですね。そうすることで自分ごとになると感じました。
- 種まきという言葉がとてもよいです。まいて水をやって時には肥料もやって育てていく。すると、いつか花が咲くのだろうなと思います。そしてまた種が地面に落ちて、どんどん増えていくんですね。社会教育は種まきなんだなと思いました。種が落ちた場所によっては苦勞するかもしれませんが、日陰で雨もあまり当たらない場所に落ちた種に、水を撒く。それも社会教育かな？とも感じました。
- それぞれが、地域の特色や人材を活かした学びの事例で、全く違うのが自由でいいと感じました。大人たちが、より自由に学ぶ姿が、子どもたちの未来を照らす希望になると感じました。

令和7年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会被表彰者名簿(案)

表彰状 17名

(敬称略)

ブロック	氏名	フリガナ	市町名	備考(任期等)
第1ブロック	荻原 稔	オギハラ ミノリ	羽村市	令和2年4月1日 から 令和7年10月1日 (5年6か月)
	鈴木 維代	スズキ イヨ	日の出町	令和2年4月1日 から 令和7年10月1日 (5年6か月)
	私市 耕治	キサイチ コウジ	あきる野市	令和2年5月1日 から 令和7年10月1日 (5年5か月)
	佐野 正克	サノ マサカツ	あきる野市	令和2年5月1日 から 令和7年10月1日 (5年5か月)
	森本 久仁子	モリモト クニコ	あきる野市	令和2年5月1日 から 令和7年10月1日 (5年5か月)
	廣田 江里子	ヒロタ エリコ	あきる野市	令和2年5月1日 から 令和7年10月1日 (5年5か月)
	鋤柄 大気	スキガラ タイキ	奥多摩町	令和元年11月2日 から 令和7年10月1日 (5年10か月)
第2ブロック	大橋 正則	オオハシ マサノリ	立川市	令和2年4月1日 から 令和7年10月1日 (5年6か月)
	指田 守昭	サシダ モリアキ	昭島市	令和2年10月1日 から 令和7年10月1日(5年0か月)
	信國 遙	ノブクニ ハルカ	昭島市	令和2年10月1日 から 令和7年10月1日(5年0か月)
	石橋 修	イシバシ オサム	武蔵村山市	令和2年4月1日 から 令和7年10月1日 (5年6か月)
第3ブロック	吉田 和夫	ヨシダ カズオ	町田市	平成26年4月1日 から 令和7年10月1日 (11年6か月)
	布施 栄子	フセ エイコ	多摩市	令和2年8月7日 から 令和7年10月1日 (5年1か月)
	下川 雅弘	シモカワ マサヒロ	稲城市	平成31年4月1日 から 令和7年10月1日 (6年6か月)
第4ブロック	齊藤 しのぶ	サイトウ シノブ	清瀬市	平成29年11月1日 から 令和7年10月1日 (7年11か月)
第5ブロック	上澤 進介	ウエサワ シンスケ	武蔵野市	令和2年4月1日 から 令和7年10月1日 (5年6か月)
	本郷 伸一	ホンゴウ シンイチ	武蔵野市	令和2年4月1日 から 令和7年10月1日 (5年6か月)

令和8年度

定期総会議案書 (案)

日 時 令和8年4月18日(土) 午後1時30分

場 所 小金井宮地楽器ホール 大ホール

東京都市町村社会教育委員連絡協議会

令和8年度 定期総会次第

- 1 開会のことば 須崎 奈緒美 (日野市)
- 2 会長あいさつ 笹井 宏益 (小金井市)
- 3 来賓あいさつ 大熊 雅士 氏 小金井市教育委員会教育長
- 4 表彰 東京都市町村社会教育委員連絡協議会表彰
- 5 議長選出 吉田 和夫 (町田市)
- 6 議事 第1号議案 令和7年度事業報告について
第2号議案 令和7年度一般会計収入支出決算及び会計監査報告について
第3号議案 令和8年度事業計画(案)について
第4号議案 令和8年度一般会計収入支出予算(案)について
第5号議案 令和8年度役員(案)について
- 7 退任あいさつ 笹井 宏益 (小金井市)
- 8 新役員紹介及び新会長あいさつ
- 9 閉会のことば 森田 明美 (東村山市)

【社会教育委員研修会】

講演会

演 題 (未定)

令和7年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会被表彰者名簿

感謝状 17名 (敬称略)

ブロック	氏名	市町名
第1ブロック	<small>オギハラ</small> 荻原 <small>ミノ</small> 稔	羽村市
	<small>スズキ</small> 鈴木 <small>イノ</small> 維代	日の出町
	<small>キサイチ</small> 私市 <small>コウジ</small> 耕治	あきる野市
	<small>サノ</small> 佐野 <small>マサカツ</small> 正克	あきる野市
	<small>モリモト</small> 森本 <small>クニコ</small> 久仁子	あきる野市
	<small>ヒロタ</small> 廣田 <small>エリコ</small> 江里子	あきる野市
	<small>スキガラ</small> 鋤柄 <small>タイキ</small> 大気	奥多摩町
第2ブロック	<small>オオハシ</small> 大橋 <small>マサノリ</small> 正則	立川市
	<small>サンダ</small> 指田 <small>モリアキ</small> 守昭	昭島市
	<small>ノブクニ</small> 信國 <small>ハルカ</small> 遙	昭島市
	<small>イシバシ</small> 石橋 <small>オサム</small> 修	武蔵村山市
第3ブロック	<small>ヨシダ</small> 吉田 <small>カズオ</small> 和夫	町田市
	<small>フセ</small> 布施 <small>エイコ</small> 栄子	多摩市
	<small>シモカワ</small> 下川 <small>マサヒロ</small> 雅弘	稲城市
第4 クブ	<small>サイトウ</small> 齊藤 <small>しのぶ</small> しのぶ	清瀬市
第5 ブロック	<small>ウエサワ</small> 上澤 <small>シンスケ</small> 進介	武蔵野市
	<small>ホンゴウ</small> 本郷 <small>シンイチ</small> 伸一	武蔵野市

第1号議案 令和7年度事業報告について

○このことについて、次のとおり報告し、承認を求める。

1 会議等

No.	項目	参加者 (人)	テーマ・内容
1	定期総会 開催日：4月19日(土) 時間：13:30～ 会場：町田市民フォーラム ホール	委員 77 委任状 201 事務局 45	(1) 令和6年度事業報告について (2) 令和6年度一般会計、特別会計収入 支出決算及び会計監査報告について (3) 令和7年年度事業計画(案)について (4) 令和7年度一般会計収入支出予算 (案)について (5) 令和7年度役員(案)について
2	社会教育委員研修会 開催日：4月19日(土) 時間：定期総会後 会場：同上		演題：「ジュニア・サイエンスカフェ活動 の立ち上げ in 町田 - ある技術者の定年後の軌跡 -」 講師：鶴川サイエンスラボ 池田 裕幸 様 一般社団法人町田市地域活動サポ ートオフィス 喜田 亮子 様
3	第1回役員会・拡大役員会 開催日：5月20日(火) 時間：13:30～14:30 会場：小金井市前原暫定集会施設 A会議室	17	(1) 報告事項 2件 (2) 協議事項 ① 令和7年度事業日程について ② ブロック研修会について ③ (一社) 全国社会教育委員連合表彰 者の推薦について (3) その他
4	第2回役員会・拡大役員会 開催日：7月15日(火) 時間：13:30～14:30 会場：小金井市民会館 萌え木ホール	19	(1) 報告事項 4件 (2) 協議事項 ① ブロック研修会について ② 交流大会・社会教育委員研修会実施 要綱(案)について (3) その他
5	第1回理事会 開催日：7月15日(火) 時間：15:00～16:00 会場：小金井市民会館 萌え木ホール	54	(1) 報告事項 4件 (2) 協議事項 ① ブロック研修会について ② 交流大会・社会教育委員研修会実施 要綱(案)について (3) その他
6	第一ブロック研修会 幹事：瑞穂町 開催日：10月18日(土) 時間：12:45～16:00 会場：瑞穂町郷土資料館 けやき館	44	テーマ：地域とのつながり～身近な取り 組みを考える～ ・ 講演2件 ・ 休憩時間を利用して缶バッジづくり

No.	項目	参加者 (人)	テーマ・内容
7	第3回役員会・拡大役員会 開催日：10月21日(火) 時間：13:30～14:05 会場：小金井市前原暫定集会施設 A会議室	17	(1)報告事項 1件 (2)協議事項 ①交流会・社会教育委員研修会について ②社会教育委員活動記録の編集について (3)その他
8	第四ブロック研修会 幹事：西東京市 開催日：10月31日(金) 時間：14:00～16:15 会場：西東京市役所田無庁舎 202・203会議室	30	テーマ：地域文化をきっかけとした地域のつながりづくり～各地域における取組からノウハウを考える～ ・講演 ・グループディスカッション
9	第五ブロック研修会 幹事：調布市 開催日：11月9日(日) 時間：14:00～16:45 会場：調布市文化会館たづくり 12階大会議場	37	テーマ：市民参加演劇で社会教育を考える ・演劇 ・グループワーク
10	第三ブロック研修会 幹事：町田市 開催日：11月14日(金) 時間：13:30～16:00 会場：町田市民文学館 大会議室	32	テーマ：つながり、関わり、共創する地域の新しい風～現代課題への対応と未来志向のために～ ・講演 ・展覧会観覧
11	第二ブロック研修会 幹事：国分寺市 開催日：11月29日(土) 時間：13:30～16:00 会場：国分寺市ひかりプラザ	27	テーマ：人と人がつながり学びが循環するまち～「広がる」・「超える」・「届く」～ ・事例発表 ・グループ討議
12	交流会 開催日：12月13日(土) 時間：13:30～14:50 会場：小金井宮地楽器ホール 大ホール	委員 77 事務局 47 合計 124	「つながり、関わり合い、ともに創造する地域の未来～身近な課題を自分ごととして考えよう～」 ・式典 ・各ブロック研修会実施報告
13	社会教育委員研修会 開催日：12月13日(土) 時間：15:00～16:15 会場：同上		「関わり合いの中から生まれる地域の未来～地域社会教育実践の経験を踏まえて～」 ・事例発表 ・パネリストによるパネルディスカッション

No.	項目	参加者 (人)	テーマ・内容
14	第4回役員会 開催日：1月27日(火) 時間：13:30～ 会場：小金井市前原暫定集会施設 A会議室	8	(1)報告事項 2件 (2)協議事項 ①表彰について ②令和8年度統一テーマ(案)について ③令和8年度都市社連協事業計画(案)及び役員(案)について ④令和8年度都市社連協予算(案)について ⑤令和8年度定期総会議案書(案)について
15	第2回理事会 開催日：2月17日(火) 時間：15:00～ 会場：小金井市民会館 萌え木ホール	未定	(1)報告事項 2件 (2)協議事項 ①令和7年度表彰について ②令和8年度定期総会議案書(案)について

2 その他

No.	項目	内容
1	第67回全国社会教育研究大会 岩手大会 10月29日(水)～31日(金)	スローガン 「学びと絆で未来を拓く！ 社会教育のイーハトーブをめざして in いわて」 研究主題 「共に学び支えあう社会教育の実践 ～ウェルビーイングの実現に向けて～」
2	第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会 11月20日(木)～21日(金) 関内ホールほか	スローガン 「社会教育で創る 育む つなげる 共生の未来へ」 研究主題 「すべてのひとが学び続けられる社会をつくるために社会教育ができること」
3	(一社)全国社会教育委員 連合表彰	受賞者 菅沼 法子 氏 (東久留米市) 第67回全国社会教育研究大会岩手大会において表彰式
4	「社会教育委員活動記録」の作成	ブロック活動報告 交流大会・社会教育委員研究大会報告

第2号議案 令和7年度一般会計収入支出決算及び会計監査報告について

○このことについて、次のとおり報告し、承認を求める。

1 令和7年度一般会計収入支出決算

収 入

(単位：円)

区分 科目	令和7年度 当初予算額 (a)	令和7年度 決算額 (b)	増△減 (b-a)	(参考) 決算額比較		備 考
				令和6年度 決算額 (c)	増△減 (b-c)	
分 担 金	725,000	725,000	0	725,000	0	25,000×29 市町
繰 越 金	1,344,867	1,344,867	0	1,473,866	△128,999	前年度からの繰越金
繰 入 金	0	0	0	0	0	特別会計からの繰入金
雑 収 入	20,000	21,884	1,884	19,582	2,302	社教情報売上手数料 19,728 預金利息 2,156
計	2,089,867	2,091,751	1,884	2,218,448	△126,697	

支 出

(単位：円)

区分 科目	令和7年度 当初予算額 (a)	令和7年度 決算額 (b)	増△減 (b-a)	(参考) 決算額比較		備 考
				令和6年度 決算額 (c)	増△減 (b-c)	
定期総会費	80,200	47,021	△33,179	65,810	△18,789	会場使用料 0 議事録作成 37,125 消耗品等 9,896
理 事 会 役員会費	194,800	82,500	△112,300	76,881	5,619	会場使用料 0 議事録作成 82,500 消耗品等 0
交流大会費	147,200	127,500	△19,700	53,937	73,563	会場使用料 78,000 議事録作成 49,500 消耗品等 0
ブ ロ ッ ク 活 動 費	270,000	220,221	△49,779	239,586	△19,365	第1ブロック：38,610 第2ブロック：53,320 第3ブロック：54,000 第4ブロック：19,334 第5ブロック：54,957
活動記録等 作 成 費	146,520	146,520	0	177,787	△31,350	印刷製本代 146,520
分 担 金	100,000	100,000	0	100,000	0	(一社)社教連分担金
総 務 費	65,500	24,610	△40,890	29,580	940	役員行動助成 10,000 通信運搬費 14,610 消耗品等 0
調 査 研 究 ・ 研 修 費	130,000	120,000	△10,000	130,000	△10,000	講師謝礼 令和6年度定期総会 40,000 社会教育委員研修会 80,000
準 備 金 (注)	405,279	0	△405,279	0	0	関東甲信越静社会教育 研究大会東京大会
予 備 費	550,368	0	△550,368	0	0	
合 計	2,089,867	868,372	△1,221,495	873,581	618	

(注) 関東甲信越静社会教育研究大会東京大会の運営に要する経費に充てる場合に限り執行できる。

3 総収支決算

(収 入)	(支 出)	(差引残高)
2,091,751 円	— 868,372 円	= 1,223,379 円

1,223,379 円は、令和 8 年度へ繰越します。

○上記のとおり報告します。

令和 8 年 4 月 1 8 日

東京都市町村社会教育委員連絡協議会
会長 笹井 宏益
会計 金澤 大恵

会計監査報告

令和 7 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会の
会計について監査の結果、執行状況に相違ないことを
確認しました。

令和 8 年 4 月 日

東京都市町村社会教育委員連絡協議会

会計監査 倉持 伸江

会計監査 光田 剛

議案第3号 令和8年度事業計画（案）について

○ このことについて、次のとおり提案し、承認を求める。

令和8年度事業計画（案）について

◎統一テーマ「わくわくが広がる共生のまちづくり
～対話と学びが奏でるハーモニー～」

1 会議等

No.	項目	時期・回数	会場	内容
1	定期総会	R8. 4. 18 (土)	小金井 宮地楽器ホール 大ホール	事業・決算報告 事業案・予算案 表彰
2	理事会	2回 R8. 7. 17(金) R9. 2. 19(金)	小平市役所大会議室	総会付議事項・ブロック活動実施計画等審議
3	拡大役員会	3回 R8. 5. 22(金) R8. 7. 17(金) R8. 10. 23(金)	小平市役所大会議室 ほか	ブロック活動・交流大会実施計画等審議
4	役員会	5回 R8. 5. 22(金) R8. 7. 17(金) R8. 10. 23(金) R9. 1. 22(金) R9. 2. 19(金)	小平市役所大会議室 ほか	理事会付議事項等審議
5	ブロック活動		① 日の出町 ② 東大和市 ③ 稲城市 ④ 東村山市 ⑤ 小金井市	5ブロックで実施
6	交流大会 全体研修会	R8. 12. 12 (土)	ルネこだいら 中ホール	ブロック研修報告ほか

2 「社会教育委員活動記録」の作成

3 社会教育研究大会への参加

・第68回全国社会教育研究大会 大阪大会

日 程 令和8年10月28日(水)～30日(金)

会 場 大阪府庁咲州庁舎、国際障害者交流センター(ビックアイ)
新梅田研修センター ほか

スローガン 学ぶってオモロイヤン つながるってええやん 地域のことはまかしとき

研究主題 多様な人材・資源をつなげる社会教育 ～学びを社会の活力に～

・第57回関東甲信越静社会教育研究大会 群馬大会

日 程 令和8年11月19日(木)～20日(金)

会 場 Gメッセ群馬

スローガン はばたけ未来へ 力あわせる社会教育
～つる舞う形のぐんまから～

研究主題 学びから生まれるつながりやかかわりあいを通じたウェルビーイングの
実現に向けて
～社会教育委員の積極的な関わりを通して～

第4号議案 令和8年度一般会計収入支出予算（案）について

○ このことについて、次のとおり提案し、承認を求める。

1 令和8年度一般会計収入支出予算（案）

収 入

（単位：円）

区分 科目	令和8年度 当初予算額 (a)	(参考) 令和7年度 予算額 (b)	増△減 (a - b)	(参考) 令和7年度 決算額	備 考
分 担 金	725,000	725,000	0	725,000	25,000×29 市町
繰 越 金	1,223,379	1,344,867	△121,488	1,344,867	前年度からの繰越金
雑 収 入	20,000	20,000	0	21,884	社教情報売上手数料 預金利息
合 計	1,968,379	2,089,867	△121,488	2,091,751	

支 出

(単位：円)

区分 科目	令和8年度 当初予算額 (a)	(参 考)			備 考
		令和7年度 予 算 額 (b)	増△減 (a - b)	令和7年度 決 算 額 (見込み)	
定期総会費	159,988	80,200	79,788	47,021	会場使用料 78,000 議事録作成 58,988 消耗品等 23,000 ※会場使用料有料による増額
理 事 会 役 員 会 費	200,575	194,800	5,775	82,500	議事録作成 190,575 消耗品等 10,000
交流大会費	70,988	147,200	△76,212	127,500	会場使用料 0 議事録作成 58,988 消耗品等 12,000 ※会場使用料発生なし
ブ ロ ッ ク 活 動 費	270,000	270,000	0	220,221	54,000×5ブロック
活動記録等 作成費	130,240	146,520	△16,280	146,520	印刷製本代 130,240
分 担 金	100,000	100,000	0	100,000	(一社)社教連分担金
総 務 費	65,500	65,500	0	24,610	役員行動助成金 10,000 通信運搬費 45,500 消耗品等 10,000
調 査 研 究 ・ 研 修 費	130,000	130,000	0	120,000	講師謝礼 社会教育委員研修会 90,000 令和7年度定期総会 40,000
準 備 金 (注)	405,279	405,279	0	0	関東甲信越静社会教育 研究大会東京大会準備 金
予 備 費	435,809	550,368	△114,559	0	
合 計	1,968,379	2,089,867	△121,488	868,372	

(注) 関東甲信越静社会教育研究大会東京大会の運営に要する経費に充てる場合に限り執行できる

議案第5号 令和8年度役員（案）について

○ このことについて、次のとおり提案し、承認を求める。

1 会長・副会長・会計

役職名	氏名	所属	備考
会長	生尾 光	小平市	
副会長	須崎 奈緒美	日野市	
	森田 明美	東村山市	
会計	小林 裕子	小平市	

2 理事

理事	会長市2名、他市町（28市町）各1名	計30名
----	--------------------	------

3 会計監査

役職名	氏名	所属	備考
会計監査	宮野 良一	青梅市	
	田中 雅文	三鷹市	

4 ブロック幹事

ブロック	議長氏名	幹事市町名	備考
1	對馬 伸一郎	日の出町	
2	池田 陽子	東大和市	
3	渡邊 真砂子	稲城市	
4	森田 明美	東村山市	
5	笹井 宏益	小金井市	

(参 考)

令和8年度～令和10年度の役員輪番表

役 職 名	令和8年度	令和9年度	令和10年度
会 長	小平市	日野市	東村山市
副 会 長	日野市	東村山市	国分寺市
	東村山市	国分寺市	国立市
会 計	小平市	日野市	東村山市
会 計 監 査	三鷹市	府中市	町田市
	青梅市	昭島市	調布市

○ 輪番について

- (1) 市制施行順とする。
- (2) 平成6年度から副会長を2年間務めた市が会長市となる。
- (3) 町が輪番の時は、副会長を1年務める。この場合、副会長は市と町で務め、市は翌年会長市になる。
- (4) 定期総会の議長は、前年度会長市が務める。
- (5) 会長市と会計監査が重複して務めることはできない。